

子ども運動 チャレンジ教室

参加
無料

楽しく体を動かして、苦手な運動を得意にしよう！

2026年

8月18日(火) 9:30~16:00

場所：大阪公立大学森之宮キャンパス
メインアリーナ・サブアリーナ

(大阪市城東区森之宮2丁目1-132)

- ① 体育の授業や運動への苦手意識の克服
- ② 運動・運動遊びを通して身体活動の楽しさを感じる
- ③ 走運動・投運動・多様な動きなどの基本の運動のレベルアップ

対象

下記①,②の条件両方にあてはまる児童を募集します。

① 小学3・4年生 (大阪府内在住・在学)

② 運動に苦手意識があり、体育や運動遊びが得意ではない児童

※運動が苦手な児童向けのプログラムのため、得意な方は参加をお控えください。

大学生がヘアになって
マンツーマンでサポートします
安心して参加してください

内容

○心と体をほぐすアイスブレイクゲーム

○走・投・多様な動きなど基本の能力向上のための運動

○身体を動かす楽しさを感じるための運動・ゲーム



申し込みフォーム

定員

50名 (申込多数の場合は抽選)

申込期間

参加対象・裏面の注意事項をご確認のうえ、

申込ページのQRコードを読み込み必要事項を入力してください。

6月1日(月) 9:00~7月20日(日) 23:59まで

⇒抽選結果および当日のご案内は7月中にメールにて通知いたします。

お問い合わせ

大阪公立大学都市健康・スポーツ研究センター 松竹貴大

メールアドレス：matsutake@omu.ac.jp

この事業は公益財団法人ライフスポーツ財団の子ども活動支援金の助成を受けて運営しています。

主催



公益財団法人
大阪府スポーツ協会



大阪公立大学
都市健康・スポーツ研究センター
健康・スポーツアカデミー

協賛



雪印メグミルク



Cerero
OSAKA

指導者紹介



松竹 貴大

【大阪公立大学】
都市健康・スポーツセンター 講師
博士（コーチング学）
スポーツ心理学



中田 大貴

【奈良女子大学】
工学部 教授
博士（理学）
認知神経科学



鈴木 康介

【日本体育大学】
児童スポーツ教育学部 准教授
博士（スポーツ科学）
体育科教育学/陸上運動・競技の指導



宮尾 夏姫

【奈良教育大学】
教育部 准教授
博士（スポーツ健康科学）
体育科教育学



大西 祐司

【びわこ成蹊スポーツ大学】
スポーツ学部 准教授
博士（体育科学）
体育科教育学/ダンス教育



北澤 陽奈子

【日本体育大学】
児童スポーツ教育学部 助教
修士（教育学）
体育科教育学



山本 辰生

一般社団法人アスリートサポート代表
大阪ブルーエンジェルス監督
大阪公立大学非常勤講師
大阪経済大学非常勤講師
公認バレーボールコーチ



教育・体育・スポーツ専門の大学生・大学院生 約50名

注意事項

服装

運動服上下（学校の体操服でもOK）

持ち物

体育館用室内シューズ、昼食（弁当等）、水筒、タオル

※室内シューズの靴底はアメ色（ゴム色）、白色、または無地でお願いします。

その他

- 参加当日に体調不良や平熱を超える体温がある場合には、参加をお控えください。
- 活動中は主催側の指示に従ってください。
- 万が一の事故の際は、主催者が加入している保険の範囲内での対応となります。（内容については主催者にお問合せください。）
- 当日、新聞等メディアの取材がある場合がありますので、予めご了承ください。
- 当日は指導記録や活動報告のため、主催者側で写真や動画を撮影しますので、ご了承ください。
- 保護者の観覧も可能です。※親子向けの食育ミニセミナーも実施します。

参加者の声

先生方のアドバイスが参考になった

（本人より）大学生のお兄さん・お姉さんが優しくかった。先生方のアドバイスが参考になった。新しくできた友達と一緒にスポーツができて、楽しかった。

今までのフォームとは格段に変わった

今まで身体の使い方が分からなかった為、思うように身体が動かせず運動に対して苦手意識があったのですが、どの種目も今までのフォームとは格段に変わり、本人もできたことに対する喜びで運動することを楽しく感じている様子でした。講座の間ずっと笑顔で楽しそうにしている、講座後もまた走りたい！運動したい！と言っていて、本当に参加できてよかったなと思いました。普段接する機会のない大学生のお兄さんお姉さんから指導してもらおうという点も、すんなり指導を受け入れられた理由だと思います。

「楽しかったー！」が一番最初に聞いた

大学生がマンツーマンでずっと一緒に付き合ってくれるというのが本人はとても嬉しかったようで、精神的にも支えになってくれていたのではと思います。プログラムの内容は、紙鉄砲やゴム跳びなど、身近で公園などでも再現出来そうなものもあり、試してみたいと思えることがたくさんありました。上手に出来ても出来なくても拍手して励ましたり、みんなで応援したり、常に盛り上げる雰囲気もとても素敵に感じました。参加した後、子どもの「楽しかったー！」が一番最初に聞いたのが嬉しかったです。

体育の苦手意識が減った

本人は参加直前まで行きたくないという暗い顔をしていましたが、大学生のお姉さんが優しくしてくれてすぐにうちとけ、凄く楽しかった！また行きたい！と凄く喜び、非常に体育に苦手意識のある子でしたが、とても楽しく過ごせました。体育の苦手意識も少し減ったようで、家に帰ってすぐに「ボールを新しく買って！」とねだられ、キャッチボールをしました。

子ども達をよくわかっているなあと感心

コーチの先生や大学生のテンションの高さ、声の大きさ、音楽、次々と新しい種目を用意してくださる機敏な動き、とにかく楽しもうという雰囲気すべて、子供達をよくわかっているなあと感心。または是非参加させていたいただきたいです。

担当のお兄さんのフォロー

着いてすぐ担当の大学生のお兄さんが笑顔で駆け寄り終始面倒をみてくれました！初めての場所で、この人が今日一日自分を担当してくれるという安心感は息子にとって大きかったと思う。講師の走り方の指導もゆるり的確に何度も繰り返し教えてくださり、担当のお兄さんのフォローも加わって、大変有意義でした。